

被災「心のケア」福島に拠点

文学賞 トランスストロロンメル氏



福島県立医大とジャムズネットはインターネットを通して会議を行い、連携を密にしている(7月23日、仲本医師提供)

在米医師らNPO

東日本大震災で大きな被害を受けた福島県沿岸部の相双地域に、2001年9月の米同時テロをきっかけに在米日本人医師らが結成したNPO法人の支援で、新たな精神科医療の拠点が設立されることになった。NPO関係者は「米同時テロと同様、福島でも被災者の継続的な心のケアが大事。しっかり支援したい」と話している。

米同時テロの経験生かす

NPOは「邦人医療支援ネットワーク(ジャムズネット)」。米同時テロで精神的苦痛を受けた日本人が適切な診療を受けられない状況だったため、支援充実を目的に06年に結成された。

同ネットワークのメンバーで、外務省医務官の仲本光一医師(54)がボランティアとして被災地に赴いた際、福島県立医大(福島市)の丹羽真一教授らと知り合い、相双地域の精神科のある病院が開鎖され、心のケアをボランティアの医師に頼らざるを得ない状況を知った。相双地域は津波で大きな被害を受け、東京電力福島第一原発事故も被災者の心に重くのし掛かる。早速支援を申し入れ、「米国日本人医師会」などに寄付を呼びかけたところ75万が(約5800万円)が集まった。寄付金は、丹羽教授らが相馬市に年内の開設を目指す「相馬広域こころのケアセ

ンター」の設置費の一部に充てられるという。仲本医師は「今回の取り組みを第一歩に、支援の輪を広げていきたい」。丹羽

福島産橋桁の工事中断

大阪の国道住民「放射能」懸念

大阪府が進めている架橋工事で、福島県郡山市内の建設会社が製造した橋桁に対し、周辺住民から放射能汚染への不安の声が上がっており、工事が中断されていることがわかった。

府によると、橋桁は大阪府河内長野市と和歌山県橋本市を結ぶ国道371号バイパス架橋工事に使われる予定で、郡山市の会社が製造と設置工事を約1億2500万円を受注した。長さ55メートル、幅8メートルの鋼製で、東日本大震災前の今年2月に完成。当初は9月に河内長野市に運ぶ予定だった。しかし、7月末の地元住民への説明会で、住民から不安の声が上がっており、府は工事をいったん中断。橋桁は

教授は「精神科医療にとどまらず、地域医療再生のネットワーク作りのきっかけになれば」と意気込んでいる。

現在も郡山市の会社敷地内に置かれている。同社が検査業者を通じて橋桁表面の放射線を測定したところ、国際放射線防護委員会(ICRP)が示している年間許容被曝量の上限1ミリシーベルトを下回る0.7ミリシーベルトだったという。府は、再び住民説明会を開き、安全性に問題がないと判断すれば工事を再開する方針だ。

橋下徹知事は「住民の不安に敏感になりきれなかったところはおわびしたい。現状では問題ないとの報告を受けており、住民には丁寧に説明したい」と話した。

研究用ヒ素を九州大が紛失

九州大は6日、福岡市東区の箱崎キャンパス内の研究施設で保管していたヒ素のうち、成人男性約100人分の致死量にあたる15.06グラムを紛失したと発表した。福岡県警東署は、窃盗事件の可能性もあるとみて捜査している。

発表によると、紛失したヒ素は、生物環境利用推進センター内の実験室で円筒形の瓶(高さ約10センチ、直径約4センチ)に入れて保管され、土壌汚染の研究などに使われていた。

書籍出版後に売り上げ急増

「がん効能薬事法違反」東京都八王子市の健康食品会社が出版した「がん」の錠剤の売り上げが、2倍近い5600万円に増した。

元名棋連盟は6日、元名長邦雄永世棋聖(68)が1月14日にコンピュータ将棋と戦うと発表した。対戦相手は、昨年10月に対戦した元女流六段が敗れて動画サイト「ニコニコ生放送」で中継される。

コンピューターと長元名人対局へ

長元永世棋聖はタイトル通期で2003年に現役を引退。現在は同連盟会長。対戦相手は今年5月の世界コンピュータ将棋選手権で優勝した「ポンクラズ」。07年に明竜王に惜敗したソフトナーザ」を基にし、コンピューターをクラスター並列しているため名付けら

各地の気温と天気 6日

天気・温度は午後3時現在、最高は午前0時〜午後3時、最低は前日午後9時〜午前9時

	最高	最低	湿度(%)
東京	25.5	15.8	61
札幌	17.7	10.1	87
仙台	20.1	11.6	73
東京	23.3	17.3	61
札幌	18.4	9.6	87
仙台	20.1	10.7	73